

法医学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Osawa M, Ueno Y, Ikeda M, Ikematsu K, Yamamoto T, Irie W, Kozawa S, Kotani H, Hamayasu H, Murase T, Shingu K, Sugimoto M, Nagao R, Kakimoto Y: Circumstances and factors of sleep-related sudden infancy deaths in Japan. PLoS one 15(8): e0233253, 2020. doi: 10.1371/journal.pone.0233253. (IF: 2.74)
2. Umehara T, Kagawa S, Tomida A, Murase T, Abe Y, Shingu K, Ikematsu K: Body temperature-dependent microRNA expression analysis in rats: rno-miR-374-5p regulates apoptosis in skeletal muscle cells via Mex3B under hypothermia. Scientific Reports 10(1): 2020. (IF: 3.998)

B 邦文

B-a

1. 安倍 優樹,村瀬 壮彦,梅原 敬弘,山下 裕美,新宮 啓太,安倍 邦子,池松 和哉: 頭蓋内血腫の受傷時期推定に組織学的検討が有用であった焼死体の1例. 法医病理 26(1): 9-13, 2020.

B-c

1. 近藤稔和,池松和哉ら: 生活反応. 死体検案ハンドブック, 金芳堂: 2020.

B-e-1

1. 新宮 啓太,安倍 優樹,村瀬 壮彦,梅原 敬弘,山下 裕美,池松 和哉: ネグレクトが関与したと考えられた多発膿瘍の乳児剖検例. 法医病理 25(2): 76-77, 2020.
2. 山下 裕美,梅原 敬弘,村瀬 壮彦,安倍 優樹,新宮 啓太,池松 和哉: 児童相談所一時保護子どもへの歯科的継続支援の必要性. 日本法医学雑誌 74(1): 80, 2020.
3. 梅原 敬弘,村瀬 壮彦,安倍 優樹,新宮 啓太,山下 裕美,池松 和哉: 体温低下に伴う腸腰筋の分子動態解析及び凍死診断に有用な分子マーカーの同定. 日本法医学雑誌 74(1): 67, 2020.
4. 村瀬 壮彦,安倍 優樹,新宮 啓太,山下 裕美,梅原 敬弘,池松 和哉: 組織学的受傷時期推定が有用であった焔熱作用を伴う2剖検例. 日本法医学雑誌 74(1): 64, 2020.
5. 下 真也,梅原 敬弘,安倍 優樹,新宮 啓太,山下 裕美,村瀬 壮彦,池松 和哉: 人工知能を用いたプランクトン自動検出の試み. 日本法医学雑誌 74(1): 55, 2020.
6. 梅原 敬弘,森 亮一, Kimberly Mace, 村瀬 壮彦,安倍 優樹,池松 和哉: 2型糖尿病由来好中球の炎症制御に関するmicroRNAの同定及び機能解析. 日本創傷治癒学会プログラム・抄録集 50回: 69, 2020.
7. 上村 恵理,田島 吾郎,村瀬 壮彦,村橋 志門,梅原 敬弘,松本 直也,池松 和哉,田崎 修: 頭部外傷モデルにおける神経阻害因子RGMa発現の経時変化. 日本救急医学会雑誌 31(11): 1987, 2020.
8. 安倍 優樹,村瀬 壮彦,山下 裕美,梅原 敬弘,新宮 啓太,池松 和哉: 組織学的受傷時期推定が有用であった焔熱作用を伴う1例. 日本法医学雑誌 74(2): 164-165, 2020.
9. 新宮 啓太,安倍 優樹,梅原 敬弘,山下 裕美,村瀬 壮彦,池松 和哉: 甲状腺クリーゼと睡眠薬中毒の鑑別及び関連性の判断に苦慮した1剖検例. 日本法医学雑誌 74(2): 164, 2020.
10. 梅原 敬弘,村瀬 壮彦,安倍 優樹,新宮 啓太,山下 裕美,池松 和哉: 凍死診断に有用な腸腰筋特異的なmicroRNAの同定及び機能解析. 日本法医学雑誌 74(2): 161-162, 2020.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	0	10

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
池松和哉・教授	理事	日本法医病理学会
池松和哉・教授	評議員	日本SIDS・乳幼児突然死予防学会
池松和哉・教授	評議員	日本法医学会
池松和哉・教授	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県長崎こども女性障害者支援センター
池松和哉・教授	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県佐世保こども女性障害者支援センター
村瀬壮彦・助教	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県長崎こども女性障害者支援センター
村瀬壮彦・助教	児童虐待等ケースアドバイザー	長崎県佐世保こども女性障害者支援センター

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
池松和哉・教授	日本学術振興会	代表	日本学術振興会：基盤研究(C)「Transcriptomeを応用した法医病理学的損傷受傷時期推定法の開発」
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：挑戦的萌芽(萌芽)「死後組織由来iPS細胞を活用した新たな剖検診断スキーム基盤体制の確立」
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：基盤研究(C)「アルコール性突然死の発症機構の解明～致死性不整脈の法医学的診断法の確立に向けて」
池松和哉・教授	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：基盤研究(C)「パターン認識に基づく新たな炎症病態解析法の開発」
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：基盤研究(C)「パターン認識に基づく新たな炎症病態解析法の開発」
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：基盤研究(C)「Transcriptomeを応用した法医病理学的損傷受傷時期推定法の開発」
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：挑戦的研究(萌芽)「死後組織由来iPS細胞を活用した新たな剖検診断スキーム基盤体制の確立」
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：基盤研究(C)「寒冷応答組織の体系的遺伝子発現プロファイルによる革新的凍死診断法の確立」
梅原敬弘・助教	上原記念生命科学財団	代表	研究奨励金「遺伝子発現プロファイルによる新規凍死診断法の開発」
村瀬壮彦・助教	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：基盤研究(C)「Transcriptomeを応用した法医病理学的損傷受傷時期推定法の開発」
村瀬壮彦・助教	日本学術振興会	分担	日本学術振興会：基盤研究(C)「寒冷応答組織の体系的遺伝子発現プロファイルによる革新的凍死診断法の確立」

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	福岡大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	久留米大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	鹿児島大学
池松和哉・教授	非常勤講師（法医学）	大分大学

学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
梅原敬弘・助教	第50回研究奨励賞	日本創傷治癒学会	本受賞研究では、糖尿病性創傷治癒遅延の分子メカニズムの一端を解明し、治癒促進効果のある分子を同定したことを発表しました。本研究の発展は、基礎医学研究から臨床医学への還元が期待されます。